

	チェック項目	はい	どちらか いいえ	いいえ	ご意見	参考情報
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11				国基準：24.7㎡以上に対し、 はなえみ学舎 本荘キャンパス：115.9㎡ はなえみ学舎 さくらキャンパス：101.6㎡ はなえみ学舎 みくらまちキャンパス：79.5㎡
	2-(1) 職員の配置数は適切であるか	11				国基準：3名（1施設あたり）に対し、 はなえみ学舎全体42名(常勤換算18.4名) 2月1日現在
	2-(2) 職員の専門性は適切であるか	11			いつも丁寧に子どもをみてくれてありがとうございます。 様々な分野の先生がいてありがたいです。	言語聴覚士1、心理士1、社会福祉士1、保育士9、児童指導員6、強度行動障害支援者5、その他指導員6、（教員免許保持者12,公文式学習研修修了者7含む）
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	4			はなえみ学舎：片側手すり、スロープなし さくらキャンパス：両側手すり、スロープなし みくらまちキャンパス：両側手すり、スロープなし
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	11				6ヶ月に1度、保護者との面談や相談員からの情報、お子様の状況を踏まえて作成。支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画を児童発達支援管理責任者が作成しています。
	5 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	11			工作、手芸をすごく楽しんで帰ってきます。 学校や家庭でできないような体験もしてくださりありがとうございます。	学習支援、公文式学習、お菓子作り、工作、手芸、運動、散歩、ソーシャルスキルトレーニング、作業訓練などを実施しています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	6		同年代の障害のない子との交流は小学校で十分です。	他の児童との交流は現在していません。 遊びに来た利用者の兄弟姉妹、ボランティア、アルバイトの学生との交流はあります。
保護者への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11				ご利用前の見学時、契約時に説明をしておりますが、不明な点がございましたら遠慮なくお問い合わせください。 月ごとの利用明細は翌月請求書とともに郵送しております。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができていくか	11				施設での様子は、個別にネットにて閲覧可能。双方でのやりとりが可能。 必要に応じ面談などを実施しております。こちらからお声がけさせていただくこともございますが、ご家族からのご希望がございましたらお知らせください。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11				必要をご希望に応じ、職員その他、相談員や学校の先生を交えて行うこともあります。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	6			父母の会は現在ございませんが、開設のご希望がございましたらお知らせください。会食のための会場提供や公文式学習の懇親会などを行っております。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	1			今後も迅速で誠意ある対応に努めたいと考えております。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11				HUGというシステムを使い、個別にネットにて双方でのやりとりが可能です。 電話やライン、などでも対応しています。
	13 お便りやホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	9	2			当施設ホームページに利用者だけが見られるページ、誰でも見られるページに分けて情報発信をしております。過去の自己評価はホームページでごらんいただけます。
14 個人情報に十分注意しているか	11				お便りやネット上で、施設の活動を紹介する際は、お子さんの氏名、お顔がわからないように配慮をしております。個人情報を記した書類を廃棄するときは全てシュレッダーにて処理するようにしています。	
非常時等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10	1			ホームページにマニュアルの最新版を掲載しており、ご確認いただけます。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11				週一度、運動で使用する体育館が震寄りの避難場所になっており、送迎車や徒歩での集団移動を非常時の練習も兼ねて行っております。それ以外でも子どもを含めた避難訓練、職員だけの避難訓練を行っております。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	11			時間が足りないようで「帰りが早い」と言われるくらいです。	
	18 事業所の支援に満足しているか (支援や活動の他、送迎、食事なども含め)	11				

その他、ご意見、ご要望など
いつもありがとうございます。彼の好きな遊びやキャラクターへの理解も感謝しています。特定の子との交流が少しずつ広がってきているように感じます。